

平成18年3月期 中間期 決算説明会 [抜粋版]

目 次

- 1 業績の概要
- 2 業績の詳細
- 3 市場別の業績概要
- 4 今後の業績予想
- 5 グローリー商事との合併について



当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。

当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通しの変動などのリスクや不確実性を含んでおります。

従いまして、投資判断を決定する場合には、本資料の将来の見通しのみに依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げます。

また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。

1. 平成18年3月期 中間期 業績の概況

1) 業績概要 前年同期比較



売上高…新紙幣特需の反動による需要減が大きく影響し、前年同期から大きく減少。

利益…売上減少により売上原価率が悪化し、大きく減少。

(百万円)	平成17年3月期	平成18年3月期	前年同期比	平成15年3月期
	中間期	中間期		中間期
売上高	99,196	69,021	-30.4%	56,852
営業利益	21,532	3,058	-85.8%	4,584
経常利益	21,454	3,574	-83.3%	4,584
当期純利益	13,255	1,566	-88.2%	2,398

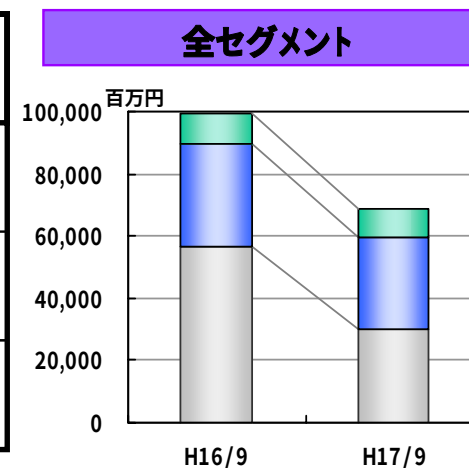
[H17年3月期 中間期との比較] ・売上高 $\Delta 31.0\%$
 ・売上原価 $\Delta 21.0\%$
 ・販売費及び一般管理費 $+2.8\%$

2. 平成18年3月期 中間期 業績の詳細

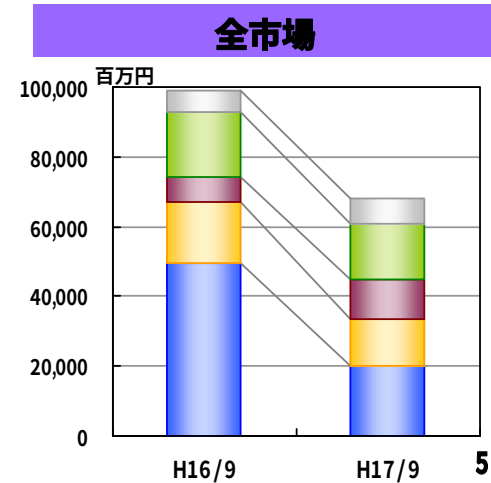
2. 平成18年3月期 中間期 業績の詳細

1) セグメント別・市場別売上高

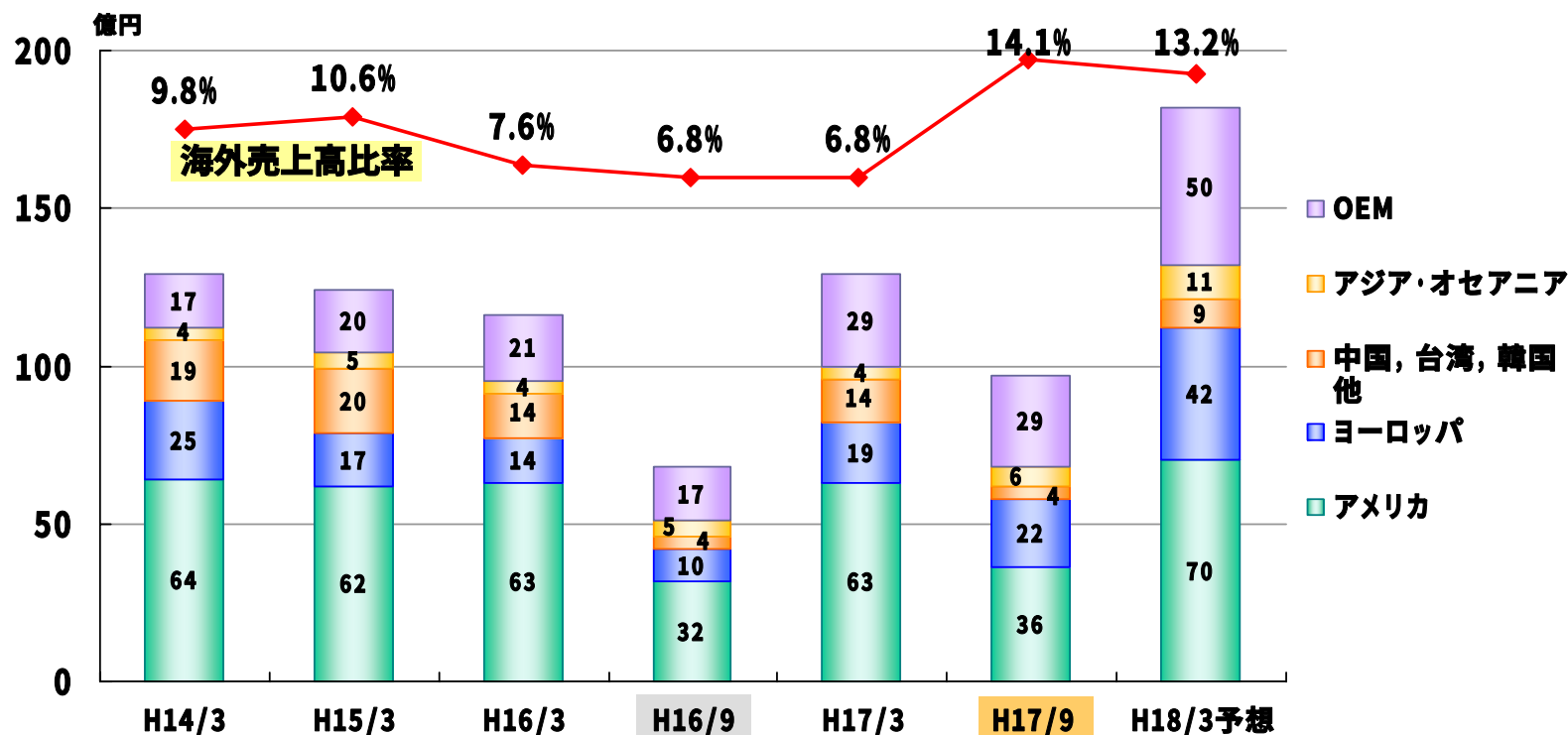
セグメント別	平成17年3月期 中間期	平成18年3月期 中間期	前年同期比
貨幣処理機 及び貨幣端末機	56,696	29,989	△47.1%
自動販売機 及び自動サービス機器	32,847	29,580	△9.9%
その他の商品 及び製品	9,652	9,451	△2.1%



市 場	平成17年3月期 中間期	平成18年3月期 中間期	前年同期比
金融機関	49,697	20,120	△59.5%
流通・交通	17,249	13,252	△23.2%
自動販売機	7,233	11,596	+60.3%
遊 技	18,847	15,806	△8.4%
その他	6,170	7,247	+17.5%



2) 海外売上高



	H14/3	H15/3	H16/3	H16/9	H17/3	H17/9	H18/3予想
海外事業売上高	129億円	124億円	116億円	67億円	128億円	97億円	182億円
海外事業売上高 比率	9.8%	10.6%	6.6%	6.8%	6.8%	14.1%	13.2%
連結 売上高	1,316億円	1,173億円	1,768億円	992億円	1,888億円	690億円	1,380億円

3) 平成18年3月期 業績予想



売上高…フロント関連製品、海外製品等が順調に推移し、修正予想と同等の見込み。
利益…新製品開発の立上げ費用などの影響により修正予想と同等の見込み。

(百万円)	平成17年3月期	平成18年3月期		平成15年3月期
	通期	通期予想	前年同期比	通期
売上高	188,881	138,000	-26.9%	117,287
営業利益	32,554	6,000	-81.6%	8,641
経常利益	32,267	6,500	-79.9%	8,251
当期純利益	19,306	4,000	79.3%	5,902

3. 市場別の業績概要

3 - 1) 金融機関市場

●新紙幣特需の反動による需要減

金融市場では、一昨年から昨年までの2年間続いた新紙幣特需の反動により、大幅に需要が減少。

【前年同期比】57.5%減(新紙幣発行関連含む)

27.7%減(新紙幣発行関連除く)

主力製品のオープン出納システム「WAVEシリーズ」
循環式紙幣硬貨入出金機「RBシリーズ」の販売が低調。

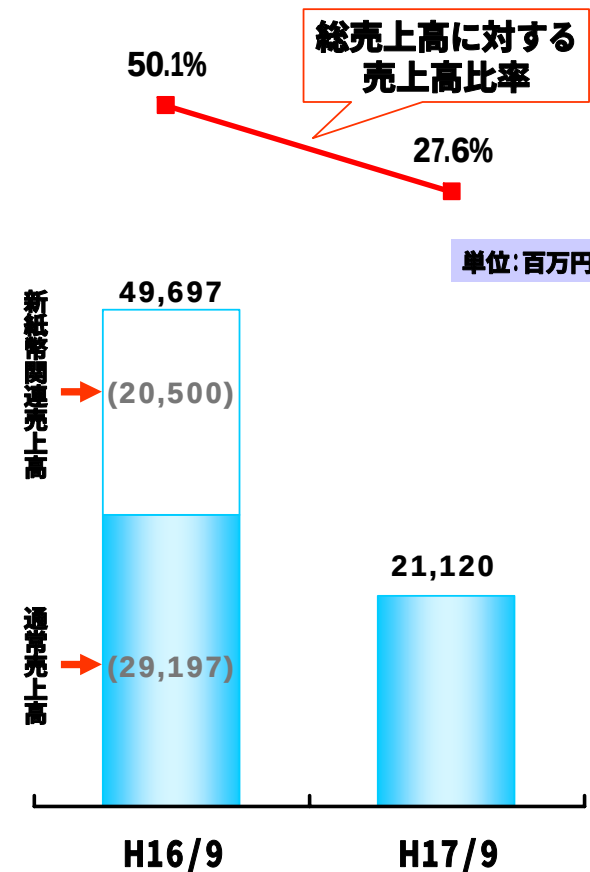


オープン出納システム
WAVEシリーズ



紙幣硬貨入出金機
RBシリーズ

金融機関市場 売上高



3 - 2) 海外市場

●システム製品の需要が拡大

海外市場では、欧州の金融機関でユーロ通貨に関する偽札対応や省力化ニーズが高まり、システム製品の需要が拡大。

【前年同期比】44.0%増

循環式紙幣入出金機「RBUシリーズ」「RZシリーズ」の販売が拡大。そのほか、OEM商品であるATM用紙幣入金ユニット「UDシリーズ」の販売も増加。



紙幣入出金機
RBUシリーズ



紙幣入出金機
RZシリーズ



ATM用紙幣入金ユニット
UDシリーズ

※海外市場の売上高は、金融市場に含まれています。

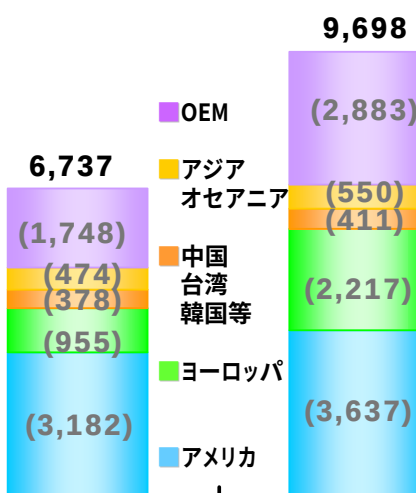
海外市場 売上高

総売上高に対する
売上高比率

14.1%

6.8%

単位: 百万円



H16/9

H17/9

3 - 3) 流通交通市場

●自動つり銭機の需要が拡大

流通市場では、フロント関連製品の需要は拡大したが、新紙幣特需の反動により市場全体の需要は低調。

[前年同期比] 23.2%減 (新紙幣発行関連含む)

38.8%増 (新紙幣発行関連除く)

スーパー・小売店向け自動つり銭機の販売が大幅に増加。

一方、警備保障会社向け売上入金機「DSSシリーズ」やスーパー量販店向け小型入金機「DSシリーズ」は、新紙幣特需の反動により減少。



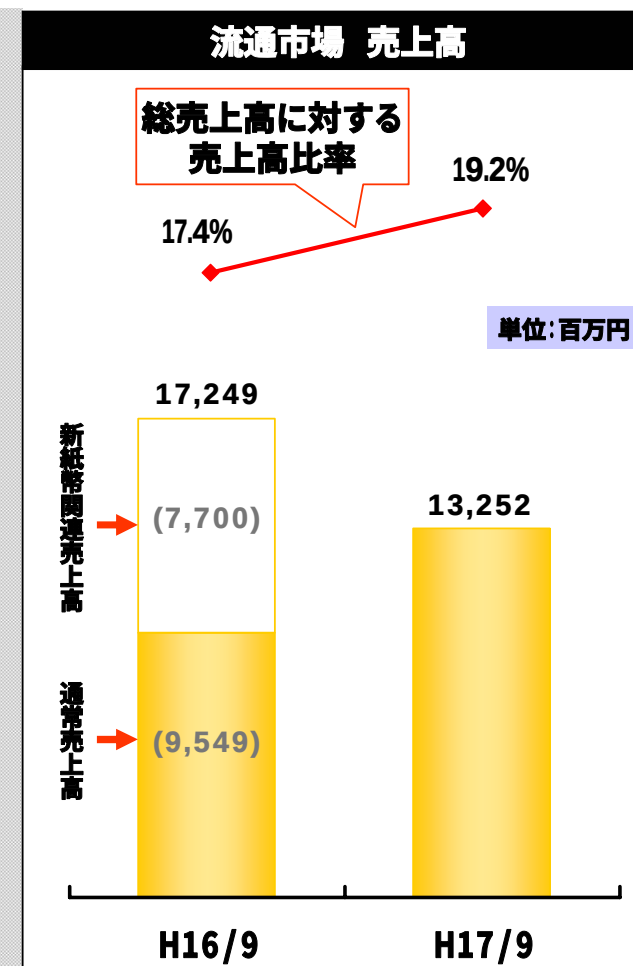
自動つり銭機
RT・RADシリーズ



売上入金機
DSSシリーズ



小型入金機
DSシリーズ



3 - 4) 自動販売機市場

● たばこ販売機の買い替え需要が拡大

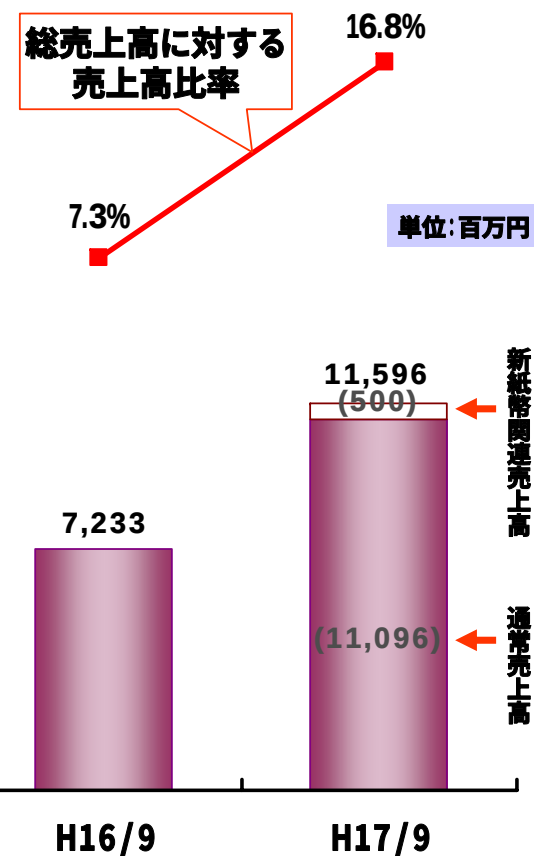
自動販売機市場では、たばこ販売機の市場が飽和状態であるにもかかわらず、買い替え需要と販売戦略が功を奏し、販売が増加。

[前年同期比] 60.3%増



たばこ販売機
TNRシリーズ

自動販売機市場 売上高



3 - 5) 遊技市場

●新紙幣特需の反動による需要減

遊技市場では、ナスカ株式会社を連結に加えたことにより、売上が増加。前期の通常売上高と当中間期のナスカ分を除いた売上高はほぼ同等。

[前年同期比] 16.1%減 (新紙幣発行関連含む)

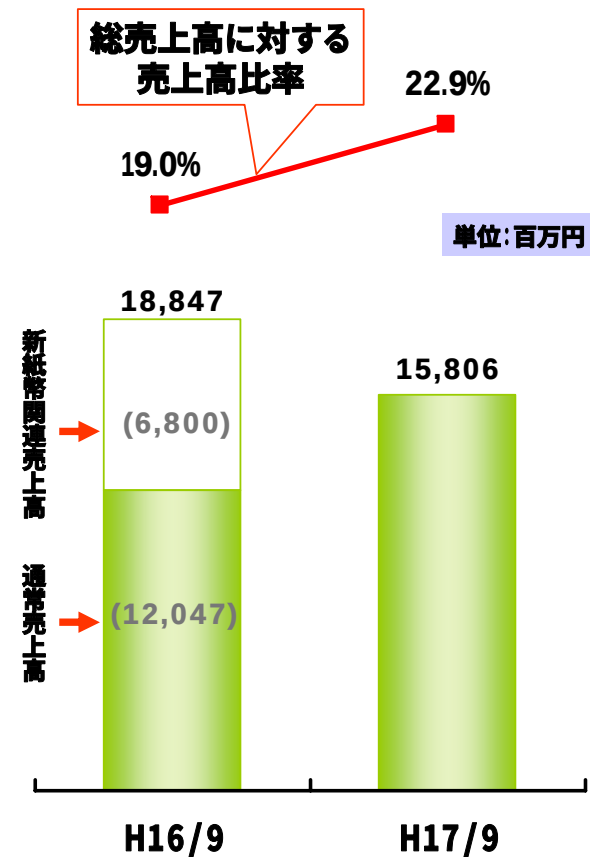
31.2%増 (新紙幣発行関連除く)

周辺機器の景品自動払出機「JKシリーズ」の販売が順調に推移。



景品自動払出機
JKシリーズ

遊技市場 売上高



3 - 6) 一般市場

● 病院市場関連製品が堅調

一般市場では、病院関連製品が好調に推移。

【前年同期比】 17.5%増

病院向け診療費支払機「FKシリーズ」の販売が増加。



診療費支払機
FKシリーズ

「一般市場」とは

- ・病院市場
- ・カード市場
- ・官公庁市場
- ・学校市場
- ・レジャー市場
- ・ボトラー・オペレーター
- ・企業他

一般市場 売上高 (主な市場)

総売上高に対する
売上高比率

6.2%

10.5%

単位: 百万円

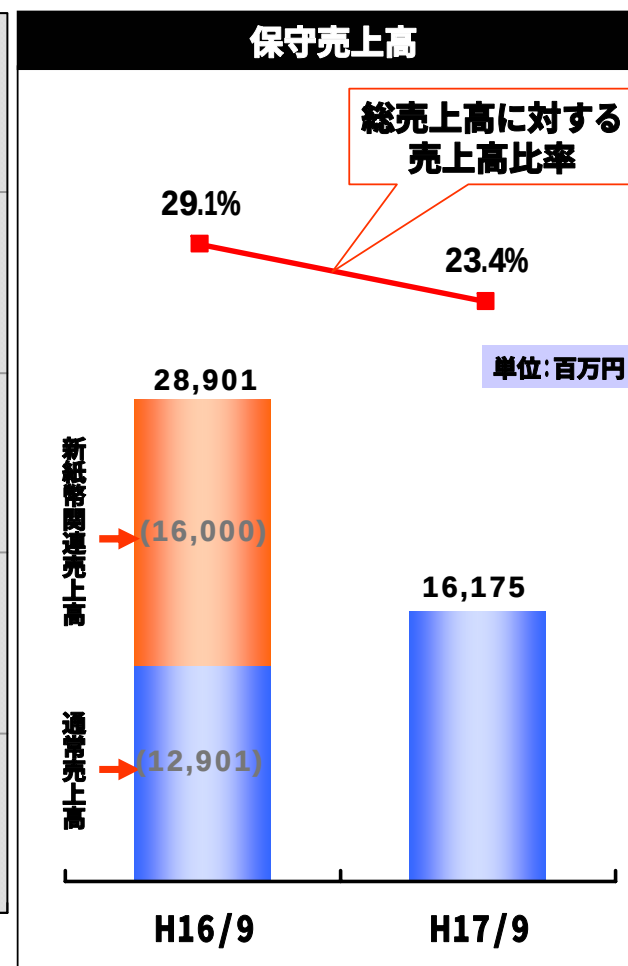
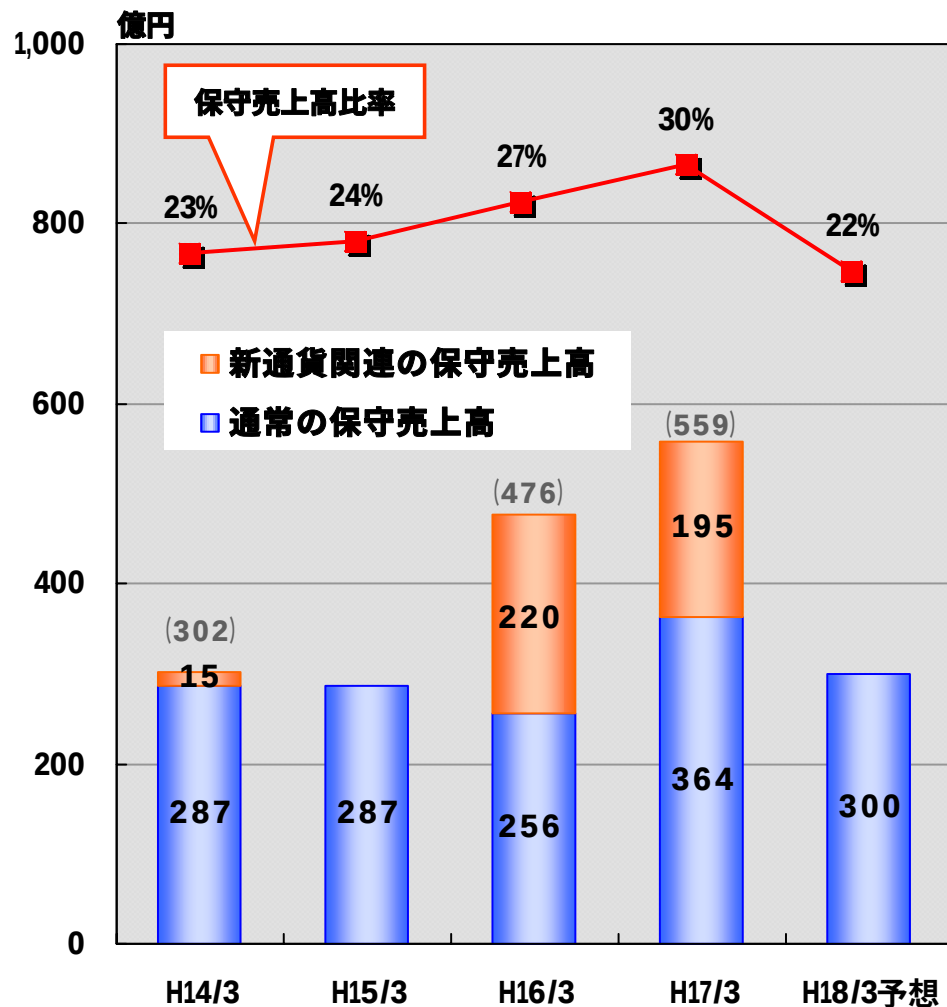
6,170

7,247

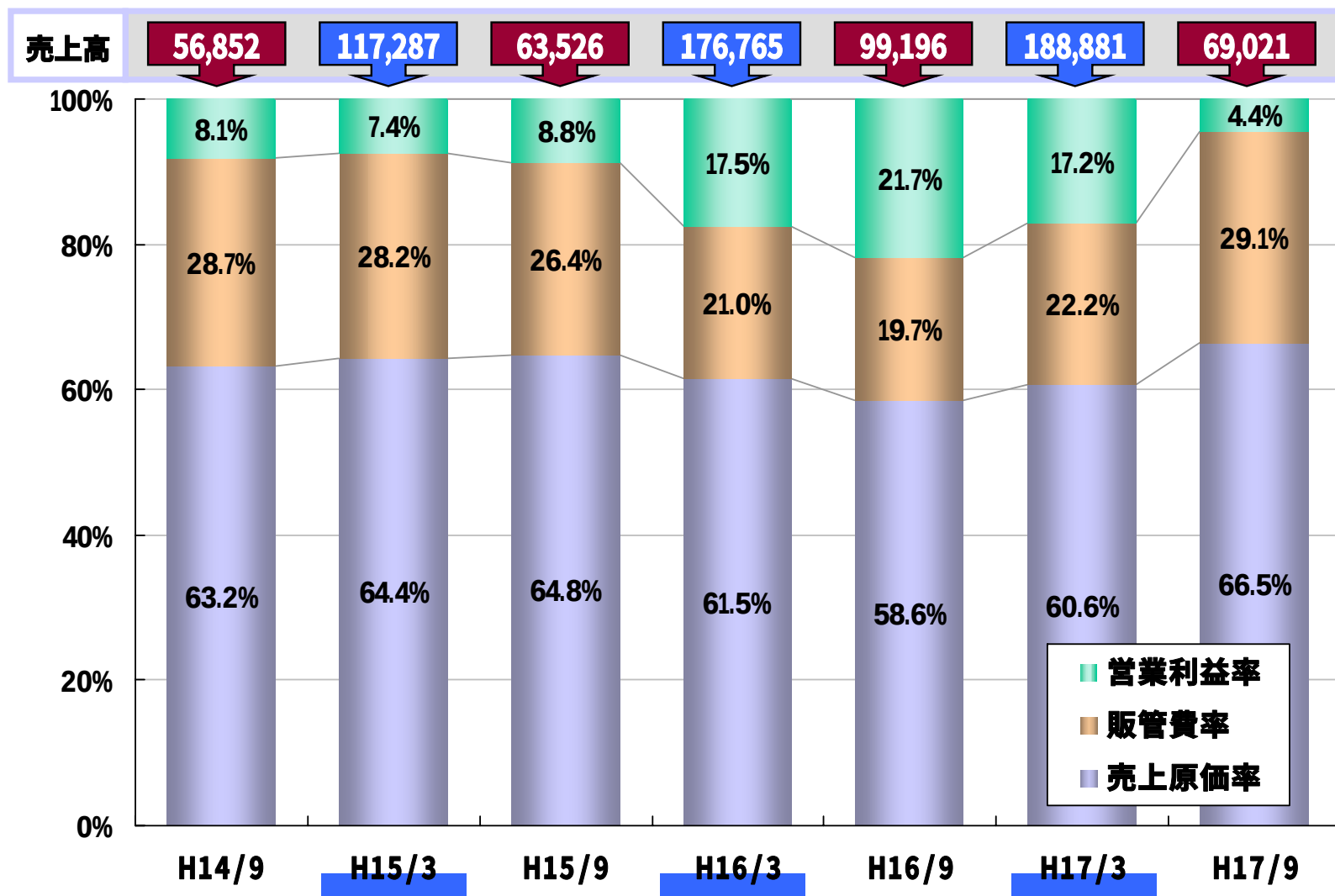
H16/9

H17/9

3 - 7) 保守売上高の動向



3 - 8) 売上高・売上原価率・販管費率・営業利益



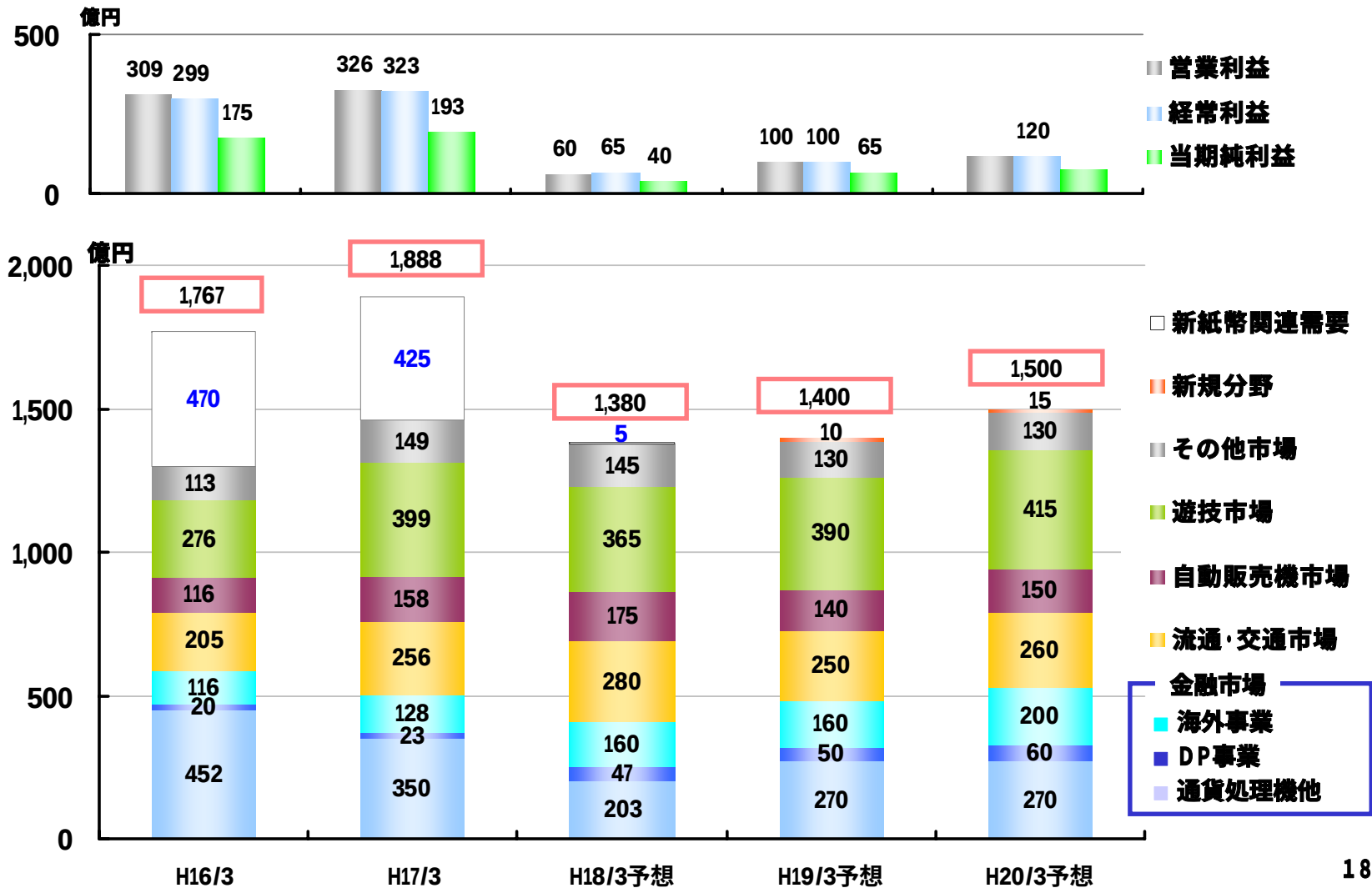
4. 今後の業績予想



4. 今後の業績予想

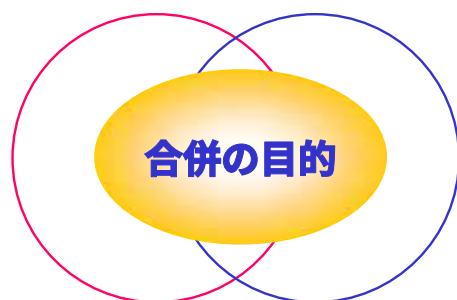
Human Solution
もっと人を輝せる技術へ

1) 今後の業績予想（市場別売上高予想）



5. グローリー商事との合併について

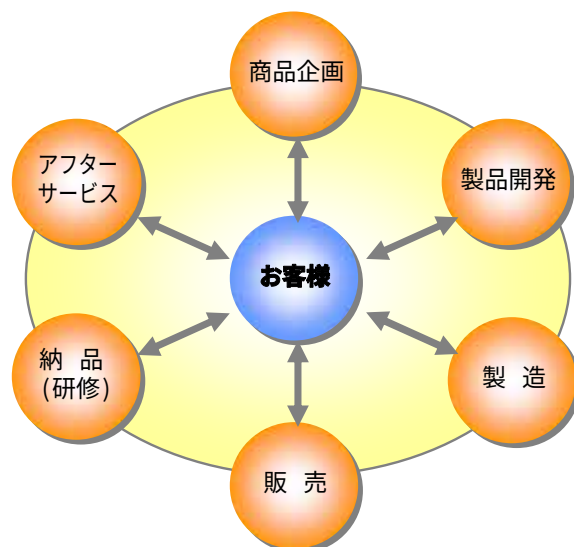
1) グローリー商事との合併について



経営資源の集中化による経営効率の向上

顧客対応のスピードアップ

コスト競争力の向上



● **市場の変化に迅速且つ柔軟に対応する**

- ・商品企画からアフターサービスまでの全工程を集中化させ
迅速な市場対応、柔軟な強い企業体質を実現

● **市場競争力を高め、市場シェアを確保する**

- ・国内で培った技術力を活かし海外事業の拡大を推進
- ・M & Aや資本提携、技術提携の推進

● **新事業への取り組みを積極的に行う**

- ・電子マネー、バイオメトリクス技術など、非貨幣分野の製品化促進